

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 4 月 30 日 (2021.4.30)

【公表番号】特表 2020-515762 (P2020-515762A)

【公表日】令和 2 年 5 月 28 日 (2020.5.28)

【年通号数】公開・登録公報 2020-021

【出願番号】特願 2019-553497 (P2019-553497)

【国際特許分類】

F 0 1 N 3/28 (2006.01)

F 0 1 N 3/08 (2006.01)

F 0 1 N 3/24 (2006.01)

B 0 1 D 53/94 (2006.01)

B 0 1 J 29/072 (2006.01)

【F I】

F 0 1 N 3/28 3 0 1 P

F 0 1 N 3/08 B

F 0 1 N 3/08 A

F 0 1 N 3/28 3 0 1 Q

F 0 1 N 3/24 E

B 0 1 D 53/94 2 2 2

B 0 1 D 53/94 2 2 8

B 0 1 D 53/94 4 0 0

B 0 1 J 29/072 Z A B A

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 3 月 15 日 (2021.3.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入口側及び出口側を含む基材、第 1 のゾーン並びに第 2 のゾーンを含む触媒物品であって、

第 1 のゾーンが、

どちらもモレキュラーシーブ上の白金族金属及び卑金属を含む受動的 NO_x 吸着体 (PNA) 及び

担体上の白金族金属を含む酸化触媒と第 1 の SCR 触媒とを含むアンモニアスリップ触媒 (ASC)

を含み、

第 2 のゾーンが、ディーゼル酸化触媒 (DOC) 及びディーゼル発熱触媒 (DEC) からなる群より選択される触媒を含み、且つ

第 1 のゾーンが第 2 のゾーンの upstream に位置する、

触媒物品。

【請求項 2】

第 1 のゾーンが、

a. (1) 酸化触媒と (2) 第 1 の SCR 触媒のブレンドを含む最下層；

b. 最下層より上に位置する、第 2 の SCR 触媒を含む最上層

を含む、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 3】

担体がケイ質材料を含む、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 4】

ケイ質材料が、(1) シリカ、及び(2) 200 より高いシリカ対アルミナ比を有するゼオライトからなる群より選択される材料を含む、請求項 3 に記載の触媒物品。

【請求項 5】

酸化触媒白金族金属が、酸化触媒白金族金属及び担体の総重量の約 0.5 wt % から約 10 wt % の量で担体上に存在する、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 6】

酸化触媒白金族金属が、白金、パラジウム又は白金とパラジウムとの組み合わせを含む、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 7】

ブレンド内で、第 1 の S C R 触媒の、担体上の白金族金属に対する重量比が約 10 : 1 から約 50 : 1 である、請求項 2 に記載の触媒物品。

【請求項 8】

第 1 の S C R 触媒が、銅、鉄、マンガン、パラジウム又はこれらの組み合わせを含む、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 9】

第 2 の S C R 触媒が、銅、鉄、マンガン、パラジウム又はこれらの組み合わせを含む、請求項 2 に記載の触媒物品。

【請求項 10】

第 1 の S C R 触媒と P N A が 5 : 1 から 1 : 5 の比で存在する、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 11】

P N A が、白金、パラジウム又はこれらの組み合わせを含む、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 12】

P N A 卑金属が、銅、鉄又はこれらの組み合わせを含む、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 13】

P N A が、どちらもモレキュラーシープ上のパラジウム及び銅を含む、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 14】

P N A が、どちらもモレキュラーシープ上のパラジウム及び鉄を含む、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 15】

最下層が P N A をさらに含む、請求項 2 に記載の触媒物品。

【請求項 16】

最下層が P N A を含むセクション(「P N A セクション」)を含み、P N A セクションがブレンドの上流に位置している、請求項 15 に記載の触媒物品。

【請求項 17】

ブレンドが P N A をさらに含む、請求項 15 に記載の触媒物品。

【請求項 18】

最下層が P N A 及び第 3 の S C R 触媒を含むセクション(「P N A / S C R セクション」)を含む、請求項 15 に記載の触媒物品。

【請求項 19】

最下層が P N A / S C R セクション及びブレンドを含み、P N A / S C R セクションがブレンドの上流に位置している、請求項 18 に記載の触媒物品。

【請求項 20】

最下層が P N A / S C R セクション及びブレンドを含み、ブレンドが P N A / S C R セ

クションの最上部に位置している、請求項 1 8 に記載の触媒物品。

【請求項 2 1】

最下層が P N A / S C R セクション及びブレンドを含み、P N A / S C R セクションがブレンドの最上部に位置している、請求項 1 8 に記載の触媒物品。

【請求項 2 2】

第 1 のゾーン及び第 2 のゾーンが単一基材上に位置しており、第 1 のゾーンが基材の入口側に位置しており、第 2 のゾーンが基材の出口側に位置している、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 2 3】

基材が第 1 の基材及び第 2 の基材を含み、第 1 のゾーンが第 1 の基材上に位置しており、第 2 のゾーンが第 2 の基材上に位置しており、第 1 の基材が第 2 の基材の上流に位置している、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 2 4】

排気流からの排出を減少させる方法であって、
排気流を請求項 1 に記載の触媒物品と接触させることを含む、
方法。

【請求項 2 5】

触媒物品に入る排気流の温度が 1 8 0 であるとき、排気流が 1 のアンモニア：N O x 比を含む、請求項 2 4 に記載の方法。

【請求項 2 6】

触媒物品に入る排気流の温度が 1 8 0 であるとき、排気流が > 0 . 5 のアンモニア：N O x 比を含む、請求項 2 4 に記載の方法。